

## 天満宮に辰の大絵馬

今年も芳賀中アートの部が力作を奉納

今年も芳賀中学校のアート部が作成した千支の大絵馬が、天満宮（西水沼）に奉納され、3月末まで飾られています。

この大絵馬は、平成20年から毎年、芳賀中アート部が作成。前年中に完成させて奉納し、初詣に参詣した人たちの目を惹きつけています。

部員みんなでアイデアを出し合い、大谷拓郎さんほかのデザインを合わせて完成させました。今年の図柄は、空を泳ぐ勇壮な姿の竜（右）と松竹梅



▶大絵馬と芳賀中アート部

と竜（左）でした。

デザインが選ばれた大谷さんは「基本的には絵の下描きを担当し、竜が生き生きと見えるように工夫しました。着色ではみんなで協力してがんばって作りました」と、アート部をまとめる部長の水沼華那子さんは「絵馬の制作が始まってから今年で4年目です。辰は唯一伝説上の生き物なので制作が大変でした。絵馬制作の伝統は今後も継承していきたいです」と話してくれました。



▶天満宮に奉納された大絵馬

## 新春賀詞交歓会

元気で明るい一年に向けて新春を祝う

1月10日、農業者トレーニングセンターで、町主催の新春賀詞交歓会が開催されました。

芳賀工業団地立地企業や各大字自治会長、農業委員などの各種団体や町議員など約120人が参加し、宴席を交えての意見交換が行われました。豊田町長からは「今年も町民の皆さまが本心に望まれるサービスを実現できるよう取り組みます」とあいさつがありました。



## 第1回教育フォーラム

講演と討論から課題の解決策を探る

昨年12月10日、農業者トレーニングセンターで教育フォーラムが開催されました。

『今、子どもの心と体が危ない』と題して山梨大学教授の中村和彦氏による講演会と、学童のスポーツ・文化活動に関する課題と解決策について話し合うパネルディスカッションが行われ、活発に意見が交わされました。



## 広域ごみ処理施設起工式

平成26年4月から運営開始予定

1月17日、広域ごみ処理施設整備・運営事業「設計・建設工事起工式」が、真岡市内の建設地で行われました。

広域ごみ処理施設は、熱回収施設とリサイクル施設を建設し、郡内から出る「燃えるごみ、燃えないごみ、缶類やペットボトル」などを処理する施設です。起工式には、1市4町の首長や県議会議員、設計・施工業者など関係者110人ほどが参加し、鉄入之儀などを行い、工事の安全を祈願しました。



▶鉄入之儀の様子

## みまネット報告会

役場職員がわかりやすく劇で表現

昨年12月15日、役場で芳賀町見守りネットワーク事業（みまネット）報告会が行われました。みまネットは、各家庭を訪問する機会のある新聞店などや民生児童委員などの情報から、高齢者の異変をより早く発見し対応することを目的としています。



報告会では、これまでの通報事例などを役場職員が劇などで表現して紹介しました。また、宇都宮大学教授の陣内雄次氏から、みまネットの協力者に事業の重要性についての講話がありました。

## 白鳥が飛来

今年も唐桶溜に白鳥がやって来りました

昨年12月の下旬ごろから、唐桶溜に白鳥がやってきています。毎年、冬になると越冬にやってくる。春になると飛び立っていきます。今年は1月時点で成鳥2羽が確認されています。



最近では毎年飛んで来ますが、唐桶溜を越冬地に選ばなかった年もありました。これからは白鳥が来てくれるといいですね。

